

のほほん日和

なかむら葉子作品展



2025.

3.8 ~ 5.6

sat tue

竹田市歴史文化館・由学館

特別展示室ちくでん館・市民ギャラリー

|開館時間| 午前9時－午後5時〈最終入館4時30分〉

|休館日| 木曜日〈3月20日は開館／振替は3月21日(金)〉

|観覧料| 一般 500円(400円) 小中学生 300円(200円) 65歳以上 250円

幼稚園以下無料、各種障がい者手帳提示者とその介護者1名は無料

※()内は団体料金です。〈20名以上〉 ※上記観覧料には国指定史跡旧竹田荘の観覧料を含みます。

〔主催〕 竹田市 竹田市教育委員会

〔後援〕 大分合同新聞社、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送
エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレビ

竹田市歴史文化館・由学館

Taketa History and Culture Museum

なかむら葉子が作り出す、のほほんとした空気感をお楽しみください。

ちくでん館に広がるイラストレーター・なかむら葉子の世界。布作品を中心にタペストリーやハンカチの図案、さらには陶芸作品など。布に描いたり、短歌に絵を付けてみたり、竹田をイメージした巨大パネルにチャレンジしてみたり、様々な作品たちになかむら葉子の世界観がたっぷりと詰め込まれています。

市民ギャラリーに広がるのは、イラストレーターとしての仕事の世界。教科書や書籍、雑誌、ポスター、パッケージなど。多くの媒体で仕事用に描いた作品と実際に使用された实物を見る事ができます。

なかむら葉子の作り出すなんだか“のほほん”とした空気感が、2つの部屋いっぱいに広がります。ぜひ、春の日差しのなかで、ゆったりとご堪能ください。

yoko nakamura

なかむら葉子 イラストレーター

イラストレーターズ通信会員・日本図書設計家協会会員

1972年福岡県生まれ。大分市在住。

九州造形短期大学卒業。印刷会社、デザイン会社を経て、2005年よりフリーのイラストレーターとして活動。書籍・雑誌の仕事を中心にカレンダーやパッケージ等、様々な分野の仕事を手がける。2009年TISコンペ入選・2010年ギャラリーハウスマヤ装画コンペ入選・2013年イラストレーターズ通信大賞受賞。2014年にはオリジナルブランドhocora(布雑貨や器など)をスタート。仕事としてのイラストもオリジナルの雑貨作りもどちらも楽しみながら、見てくれる人、使ってくれる人に楽しんでもらいたいという思いとともに制作している。

作家在廊日はinstagram @nakamura_yoko_にてご確認ください



Workshop

花や虫 (てんとう虫・蝶々) をデザインしよう 講師／なかむら葉子

5/4 (日)
13:00~

フェルトを使ってキャンバスに花や虫を描きます。

●対象／小学生以上(大人も可)/定員10名)

※出来上がった作品はお持ち帰り頂けます。

※小学校低学年は保護者の付き添いをお願いします。

●お申し込み／TEL0974-63-2200(由学館)

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

参加無料



竹田市歴史文化館・由学館

Taketa History and Culture Museum

〒878-0013

大分県竹田市大字竹田2083番地

TEL.FAX.0974-63-2200

観覧料

一般	500円(400円)
中学生以下	300円(200円)
65歳以上	250円

※幼稚園以下無料、各種障がい者手帳提示者とその介護者1名は無料です。

※()内は団体料金です。(20名以上)

※上記観覧料には国指定史跡旧竹田荘の観覧料を含みます。

〈アクセス〉豊後竹田駅より徒歩約10分

